



SAP Ariba 

# 機能の概要

## Ariba Network の PEPPOL 統合

Stefan Tuerke、SAP Ariba  
一般提供予定: 2022 年 5 月

PUBLIC

# 機能の概要

## 説明: Ariba Network の PEPPOL 統合

導入の難易度  やや複雑  
対象エリア  国固有

### 今までの課題

公共団体とドキュメントを交換するためのインフラストラクチャとして PEPPOL を推奨する、または必須とする国が増えてきています。Ariba Network のお客様 (バイヤー) は、PEPPOL のいずれかの要求に合わせるか、PEPPOL インフラストラクチャによるメリットを活用して、PEPPOL が対応する UBL 標準で電子請求書を受信することができます。

### SAP Ariba で問題解決

この機能により、バイヤーは SAP PEPPOL アクセスポイントを使用して Ariba Network から PEPPOL に接続できます。バイヤーは、すでに電子請求書の転送に PEPPOL を使用しているサプライヤから電子請求書を受信できます。バイヤーは、Ariba Network を活用して PEPPOL の要求を満たし、サプライヤでの導入を促進できます。

### 主なメリット

PEPPOL の要求への準拠  
PEPPOL 統合による Ariba Network サプライヤの対応範囲の拡大  
Ariba Network 請求書内で PEPPOL 請求書添付ファイルの詳細をすべて表示

### 対象ソリューション

Ariba Network  
(SAP Document and Reporting Compliance を介して SAP PEPPOL アクセスポイントを利用)

### 関連情報

貴社のサポート問い合わせ担当者 (DSC) に、SAP Ariba カスタマエンゲージメントエグゼクティブまたはアカウントマネージャに問い合わせるよう依頼してください。お客様が機能を使用できるように設定する前に、前提条件の SKU のライセンスを保有している必要があります。

### 前提条件と制限事項

バイヤーは SAP Document and Reporting Compliance Cloud Edition SKU 8008260 のライセンスを保有している必要があります。

この機能は、現時点ではドイツ、オーストラリア、およびニュージーランドでのみ使用できます。

バイヤーは、請求書の受信のみを行うことができます。

PEPPOL 経由で送信される UBL 請求書は、法定請求書としてみなされます。

# 機能の概要

## 説明: Ariba Network の PEPPOL 統合

### 詳細

- 最初に、Ariba Network バイヤーは SAP Document and Reporting Compliance Cloud Edition SKU 8008260 のライセンスを保有している必要があります。
- Ariba Network バイヤーは、PEPPOL ネットワークに登録されているサプライヤから請求書を受信できるようになりました。
- Ariba Network によって、バイヤーは PEPPOL ネットワーク上でプロフィールを作成して登録することができます。各プロフィールに対して一意の PEPPOL ID が作成され、ドキュメントを交換する目的で、このプロフィールをサプライヤと共有できるようになります。
- PEPPOL プロフィールを作成すると、Ariba Network アカウントの [設定] ページの [外部 ID] 列に、一意の PEPPOL ID が表示されます。
- さらに、バイヤーが PEPPOL ID を PEPPOL ディレクトリに公開すると、PEPPOL に登録済みのほかのサプライヤも、ネットワークでそのバイヤーを特定できます。
- Ariba Network で請求書を表示するには、[添付ファイル] セクションまで下にスクロールして、サプライヤによって送信された添付ファイルを表示するだけです。PeppolUBL.xml がサプライヤによって送信された請求書です。この請求書は、その他の添付ファイル (PDF など) うちの 1 つです。
- PEPPOL 経由でサプライヤから受信した請求書は、通常、法定請求書になります。この請求書は、バイヤーバックエンドと統合するために使用される cXML に添付されます。

# 機能の概要

## 設定: Ariba Network の PEPPOL 統合

Create Config

You can configure the external network type and identifier to receive invoices from the external network.

Network Type: PEPPOL ▾

Company Name:\*

Country: (no value) ▾

Scheme ID: (no value) ▾

System ID: (no value) ▾

Network Identifier:\*

Register profile with Peppol Network

Publish Profile to Peppol Directory

Save Cancel

- 統合を設定するには、Ariba Network バイヤーアカウントにログインし、[管理] > [設定] > [外部ネットワーク ID の設定] に移動して、[作成] を選択します。
- [ネットワークの種類] に [PEPPOL] を選択し、必要な情報を入力します (詳細については、ドキュメントを参照してください)。
- [PEPPOL ネットワークにプロファイルを登録する] が選択されている場合にのみ、請求書を受信します。
- 設定には、作成したプロファイルの PEPPOL ID、登録状況 (有効/保留)、公開状況 (公開済み/未公開) が表示されます。

Setup External Network Identifiers

Configure External Network Identifiers

Network Type ↑	Country	External Identifier	External Status	Actions
PEPPOL	DE	2342343	CREATED	Actions ▾

Add Config

Save Close

フォローをお願いします。



[www.sap.com/contactsap](http://www.sap.com/contactsap)

© 2021 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしに変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。

本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。

商標に関する詳細の情報や通知に関しては、[www.sap.com/copyright](http://www.sap.com/copyright) をご覧ください。